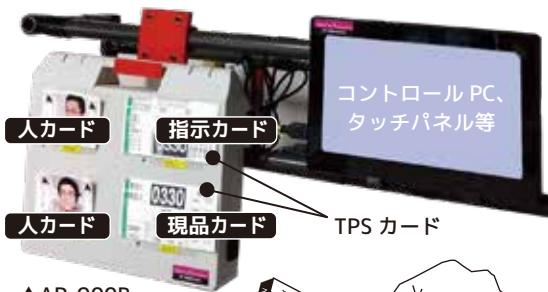


【構成・設置例】



▲AP-900B



AP-900B 作業実績収集

TPS-カード®差立端末

RFID を使った、作業実績管理

TPSカードを差し立てることで、RFIDを読み取り、作業実績を収集。

【4W2Hとは】

- ・いつからいつまで (When)
- ・どこで (Where)・だれが (Who)
- ・なにを (What)・いくつ (How many)
- ・どうした (How)

【主な仕様】

型番	AP-900B
対応 RFID	HF 帯
インターフェース	USB
重量	750g
外形寸法 (WxHxD)	326x270x54mm

機能と運用例

- 手差しタイプの RFID リーダライタ。
- 最大 4 枚のカードを同時に差し立てることが可能。
- カードの RFID を読み取り、作業実績(4W2H)を収集。
- 入力カード (P カード) 使用で「Who」を取得。
- TPS 指示カード (作業指示書) や現品カード (現品票) 使用で、作業レポートの作成が可能。

- タッチパネルを利用し、生産状況 (※ex: 不良内容・・キズが出たなど) を入力して、レポート作成、リアルタイムに出力。
- メニュー画面はツールを使えば多国言語対応可。
- RFID データに紐づいた情報 (手順書、設計図など及び動画や音声) をモニタに表示。